

インクルーシブの窓



令和5年12月 富山県教育委員会県立学校課特別支援教育班

特総研のホームページを大いに活用しましょう！



特総研とは、「独立行政法人国立特別支援教育総合研究所」の略称です。日本の特別支援教育のナショナルセンターとして設置され、特別支援教育に関する実際的な研究と教職員に対する専門的な研修を行っています。令和3年に創立50周年を迎え、現在の組織は、研究・研修等の部署の他に、発達障害教育推進センターとインクルーシブ教育システム推進センターの2つのセンターがあります。

さっそく、インクルーシブ教育システム推進センターのホームページにアクセスしてみましょう。「**インクルDB（インクルーシブ教育システム構築支援データベース）**」のコーナーをすぐに見付けることができます。

インクルDBには、子供の実態から、どのような基礎的環境整備や合理的配慮が有効かについて参考となる事例が数多く紹介されています。

繰り返しのある引き算が苦手なAさんにはどんな支援が考えられるかな？
検索条件の入力も簡単にできるから、さっそく事例を調べてみましょう。



なるほど、こんな合理的配慮も考えられるんだね。
保護者と支援の内容や方法について話し合って合意形成を図ってみよう。

さて、特総研では、障害のある児童生徒の教育に携わる教職員の資質向上を図る主体的な取り組みを支援するため、インターネットによる講義配信も行われています。「**NISE学びラボ～特別支援教育eラーニング～**」です。

パソコンやタブレット端末、スマホから、いつでも、どこでも無料で視聴することができます。1コンテンツは、15分から30分程度で構成されており、視聴には個人登録が必要ですが、教職員自身のニーズに応じた学習が可能です。

講義コンテンツ分類 : 数(計171)

- ① 特別支援教育全般 : 50
- ② 障害種別の専門性 : 93
- ③ 通常の学級における学びの困難さに応じた指導 : 28

特総研のホームページからは、他に、いろいろなテーマの特別支援教育リーフレットをダウンロードすることができます。また、「とくそうけんキッズルーム」では、障害理解のための子供向け動画も視聴することができます。

<引用・参考>

独立行政法人国立特別支援教育総合研究所ホームページ

「児童生徒一人一人の学びの充実に向けて」

(文部科学省 加藤特別支援教育調査官 7月来県時の講演 参考資料)